

ご注文は今すぐどうぞ。。



TEL 022-265-4573

FAX 022-268-3040

レーベル別特集

モーツァルトのピアノ協奏曲

(株)仙台レコード・ライブラリー

〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-20 二日町ホームプラザ1F

TEL: 022-265-4573 FAX: 022-268-3040

ホームページURL <http://sendai-record.com/>

メールアドレス info@sendai-record.com

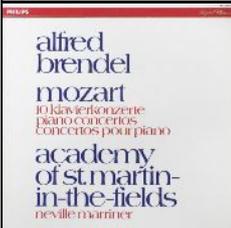
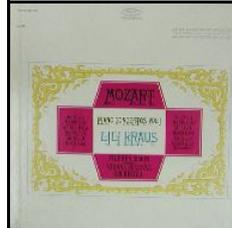
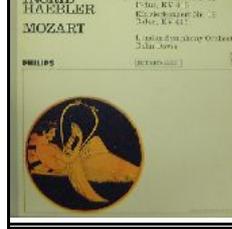
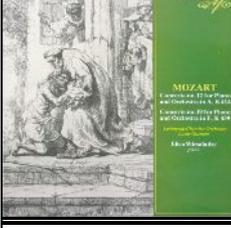
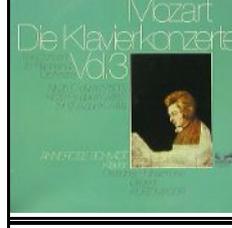
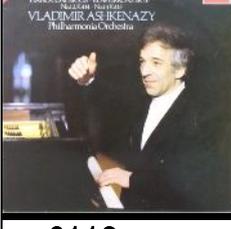
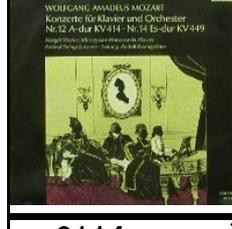
営業時間

通信販売 11:00~19:00 定休日: 日曜と月曜

仙台店頭 10:30~18:45 定休日: 日曜と月曜

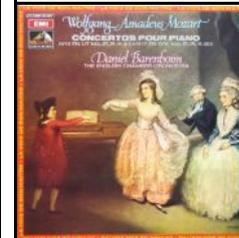
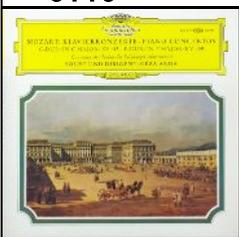
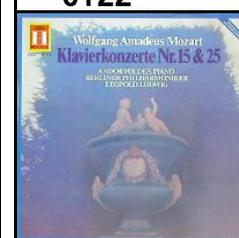
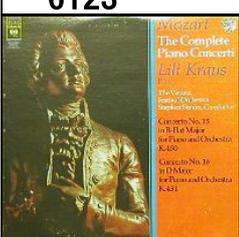
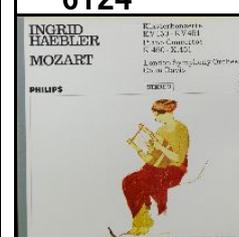
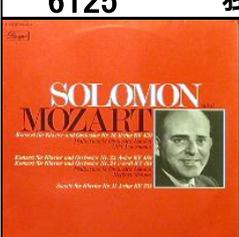
◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6101</p> 	<p>蘭・フィリップス/412970-1/8250 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲集(10曲) 第5、6、8、11、15、16、21、26番 2台のピアノの協奏曲、3台のピアノの協奏曲* ブレンデル(p)/アカデミー室内管/マリナー+1.クーバー(2nd.p) G. 5枚組。蘭プレス。新ラベル。デジタル。1981-84、77年録音。2台のピアノの協奏曲のみステレオ録音(1977)。*3台のピアノ協奏曲はモーツァルト自身による2台用への編曲版。</p>	<p>6102</p> 	<p>米・エピック/BSC154/6600 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲集Vol.1 第12、18、20、23、24、26番 L.クラウス(p)/ウィーン音楽祭管/サイモン G. 3枚組。米プレス。青ラベル。1965年録音。オリジナル。全4巻で全集となる。稀代のモーツァルト弾きとして知られたクラウス60年代の全集。</p>
<p>6103</p> 	<p>独・グラモフォン/2720030/26400 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲全集 アンダ(p&指)/ザルツブルク・モーツァルトウム管 G. 12枚組。独プレス。ブルー・ライン・ラベル。布ケース。1960年代録音。弾き振りによるアンダの配慮が行き届いた名全集。客観的な冴えた演奏で、同時期ハレンボイムとは対照的。</p>	<p>6104</p> 	<p>蘭・フィリップス/SC75AX200/33000 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲全集 ロンドンK.382、386 ヘブラー(p)、L.ホフマン(2nd.p) ロンドン響/C.テイウイス、ガリエラ、ロウイツキ G. 12枚組。蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1964-68年録音。これが全集BOXの最初。常に丁寧で癖がなく、音楽そのものが聴こえてくる。</p>
<p>6105</p> 	<p>蘭・フィリップス/6500773/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第1-4番 (K.37~41) ヘブラー(ハンマークラヴィアー)カハラ・アカデミカ・ウィーン/メルクス G. 英プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1973年録音。古楽に興味を持ったヘブラーが依頼した特注楽器。清涼感溢れる演奏が印象的な初期協奏曲集です。</p>	<p>6106</p> 	<p>米・コロムビア/IM39225/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第1-4番 ベライア(p、指揮)/イギリス室内管 G. 蘭プレス。新ラベル。デジタル。1983年録音。モーツァルトが勉強した先輩作曲家のソナタなどから少年モーツァルトが編曲・編集。神童の修業時代の習作。</p>
<p>6107</p> 	<p>米・ウォックス/PL9720/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第11&14番 エリン・ギルベルイ(p) ウィーン・プロムシカ響/P.ワルター G. 米プレス。黒銀ラベル。コロムビア・プレス。オリジナル・モノラル。1955年録音。当盤含め、レコードは僅か数枚と云うデンマークの隠れた女流ギルベルイ[1914-2007]の稀少盤。</p>	<p>6108</p> 	<p>蘭・フィリップス/835392LY/8800 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第11、13番 ヘブラー(p)/ロンドン響/C.テイウイス G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。ハードカバー・ジャケット。1965年録音。20代のモーツァルトが自作演奏会用に作曲、ヘブラーも珠を転がすような流麗で凜としたタッチ。</p>
<p>6109</p> 	<p>蘭・CNR/270001/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、19番 ヴァルサーゼ(p)/レニングラード室内管/コスマン G. 蘭プレス。ブラック・ラベル。1973年頃録音。モテディア原盤。近年、東京音大でも教えているグルジア出身の名女流。演奏は勿論一流、フィリッス・プレスで音質も良い。</p>	<p>6110</p> 	<p>独・オイドディスク/87514XCK/4400 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、22、25番 アンネローゼ・シュミット(p) ドレスデン・フィル/マスア G. 2枚組。独プレス。ゴールド・ラベル。ダブル・ジャケット。1970-72年録音。エルナ原盤。ピアノ協奏曲全集のvol.3。録音はドレスデン・ルカ教会。感情表現は幾分抑えめで明快な演奏。</p>
<p>6111</p> 	<p>英・テッカ/SXDL7556/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、13番 フィルハーモニア管/アシケナージ(p、指揮) G. 蘭プレス。新ラベル。デジタル。1980-81年録音。オリジナル。15年の歳月をかけて完成させた弾き振り全集の1枚。</p>	<p>6112</p> 	<p>独・ヘリオール/89552/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、14番 M.ウェーバー、ホルシヨフスキ(p) ルツェルン祝祭合奏団/バウムガルトナー G. 独プレス。プラム・ラベル。1950年代末録音。再発。名女流ウェーバーと名匠ホルシヨフスキの好カップリング盤。ストレートなウェーバーの表現とあくまで繊細なホルシヨフスキ。</p>
<p>6113</p> 	<p>蘭・フィリップス/6833078/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、17番 ブレンデル(p)/アカデミー室内管/マリナー G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。ダブル・ジャケット。1970年録音。フィリップスの看板スター・ブレンデル。最高のレパートリー。あくまで明快、明晰な語り口の辛口モーツァルト。</p>	<p>6114</p> 	<p>独・エレクトローラ/1C063-02427/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第12、19番 ハレンボイム(p、指揮)/イギリス室内管 G. 独プレス。切手ゴールド・ラベル。1972年録音。全集の1枚。第19番は26番と同じく戴冠式の為に作曲され、内容も華やかでスケール豊か。</p>

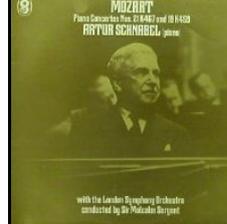
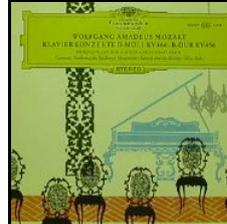
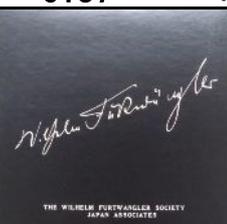
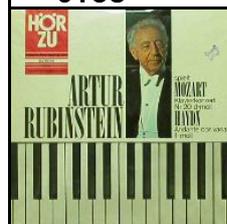
◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6115</p>  <p>WOLFGANG AMADEUS MOZART Clara Haskil Piano Klaviersolo</p>	<p>独・ヘリオール/89791/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第13番 きらきら星変奏曲K.265 ピアノ・ソナタ第2番K280 ハスキル(p) ルツェルン祝祭合奏団/ハウムガルトナー G. 独プレス。プラム・ラベル。1960年録音。再発。お馴染み「キラキラ星」がこんなに芸術的だなんて！！高雅な憂いのあるハスキルのモーツァルト。得難い名演。</p>	<p>6116</p>  <p>Wolfgang Amadeus Mozart KLAVIERKONZERTE No. 13 C-Dur, KV 415 - No. 27 B-Dur, KV 595 CLARA HASKIL, WILHELM KENTNER</p>	<p>独・グラモフォン/135137/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第13番 同協奏曲第27番*</p> <p>ハスキル(p)/ルツェルン合奏団/ハウムガルトナー *ケンツ(p)/ベルリン・フィル/ライトナー G. 独プレス。ブルー・ライン・ラベル。1960、62年録音。カップリングを変えた再発盤。ハスキル演奏のオリジナル盤は入手難。共にDGGを代表する録音。</p>
<p>6117</p>  <p>PIANO CONCERTOS NOS. 13 & 15 HILSON</p>	<p>独・アルヒーフ/413464-1/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第13、15番</p> <p>ヒルソン(hf)/イギリス・ハロック管/カーティナー G. 独プレス。新ラベル。ダブル・ジャケ。ティンタル。1983年録音。オリジナル。フォルテピアノによる画期的な全集録音。ヒルソンのチャミングな音色が美しい。カーティナーも間違だ。</p>	<p>6118</p>  <p>Wolfgang Amadeus Mozart CONCERTI PER PIANO Daniel Barenboim</p>	<p>仏・パテ/2C069-00361/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第13、17番</p> <p>パレンボイム(p & 指揮)/イギリス室内管 G. 仏プレス。切手ラベル。赤枠ジャケ。1967年録音。若さと生命のほとばしりを感じさせる。宇野氏ご推薦の名演奏。</p>
<p>6119</p>  <p>MOZART KLAVIERKONZERTE NOS. 13 UND 19 ANDÁ</p>	<p>独・グラモフォン/139319/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第13、19番</p> <p>アンダ(p, 指揮)/ザルツブルク・モーツァルトテウム管 G. 独プレス。チュールップ・ラベル。1967年録音。オリジナル。アンダの弾き振り全集から。古典的な均整と軽快さを併せ持つ絶妙なテンポ。</p>	<p>6120</p>  <p>W. MOZART PIANO CONCERTOS NOS. 14 & 23 G. VANZO</p>	<p>仏・エラート/MAX8022/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第14、23番</p> <p>プリス(p) ゲルベンキアン財団室内管/グシュルハウアー G. 蘭プレス。ブラック・ラベル。1974年録音。オランダ企画盤。控え目なロマンティズムがチャミングなプリスのモーツァルト。</p>
<p>6121</p>  <p>MOZART Piano Concertos Nos. 15 & 16 PERAHIA</p>	<p>蘭・CBS/D37824/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第15、16番</p> <p>ペライア(p, 指揮)/イギリス室内管 G. 蘭プレス。新ラベル。ティンタル。1983年録音。ペライアのモーツァルトは小回りの利いたロココ調。若やいだ感じは20番以前の曲に合っている。</p>	<p>6122</p>  <p>Wolfgang Amadeus Mozart Klavierkonzerte No. 15 & 25 F. HOLL</p>	<p>独・ヘリオール/2548193/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第15、25番</p> <p>フォルテス(p)/ベルリン・フィル/L.ルートヴィヒ G. 独プレス。Hロコ・ラベル。1963年録音。再発。オリジナルDGの138規格は見かけない盤。バルトークが得意なフォルテスだけに明晰な演奏の隠れた名演。</p>
<p>6123</p>  <p>MOZART The Complete Piano Concertos KRAUS</p>	<p>米・コロムビア/P11818/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第15、16番</p> <p>L.クラウス(p)/ウィーン祝祭管/サイモン G. 米プレス。ブラウン・ラベル。1967年録音。スペシャル・プロダクション・シリーズ。本盤では軽快なタッチとともに明るい輝きを放つリリー・クラウス。</p>	<p>6124</p>  <p>INGRID HAEBLER MOZART KLAVIERKONZERTE NOS. 15 & 16</p>	<p>蘭・フィリップス/835296LY/5500 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第15、16番</p> <p>ヘブラー(p)/ロンドン響/C.ティヴィス G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。ハードカバー・ジャケ。1964年録音。初来日直前の録音。日本での爆発的人气も納得の佳演。</p>
<p>6125</p>  <p>SOLOMON MOZART Piano Concertos Nos. 15, 23 & 24</p>	<p>独・エレクトローラ/1C147-50183/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第15、23、24番 ピアノ・ソナタ第11番 ソロモン(p) フィルハーモニア管/アッカーマン、メンゲス G. 2枚組。独プレス。五線ロコ・ラベル。ダブル・ジャケ。オリジナル・モノラル。1952-55年録音。ダカーボ・シリーズ。吉田秀和氏が推賞したソロモン。ベートーヴェン弾きだが、モーツァルトもよく弾いた。但し、再発盤が少ない。</p>	<p>6126</p>  <p>MOZART Piano Concertos Nos. 17, 20 & 25 J. SCHURAWITZKI</p>	<p>米・パスト・マスターズ/PM8/4400 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第17番 ベートーヴェン エリゼのために J.シュトラウス2世 宝のワルツ、お前とお前 ドホナーニ ユモレスク行進曲 エルネスト・ホナーニ(p)/ブダペスト・フィル G. 米プレス。ブラウン・ラベル。オリジナル・モノラル。SP復刻。モーツァルトも良いが、エリゼがまた心に響く。グラン・パ・ド・ホナーニの歴史的演奏。</p>
<p>6127</p>  <p>MOZART Piano Concertos Nos. 17 & 26 Hans Richter</p>	<p>独・エレクトローラ/1A027-00955/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第17番 ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 ハンス・リヒター=ハーザー(p) フィルハーモニア管/ケルテス G. 独プレス。切手ラベル。1961年録音。再発。マイスターワークス・シリーズ。名手リヒター=ハーザーの入手困難な協奏曲録音の1つ。</p>	<p>6128</p>  <p>INGRID HAEBLER MOZART PIANO CONCERTOS NOS. 18 & 22</p>	<p>蘭・フィリップス/802764LY/6600 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第18、22番</p> <p>ヘブラー(p)/ロンドン響/C.ティヴィス G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1966年録音。ティヴィス&ロンドン響のバックも充実し、ヘブラーが自在に舞う。</p>

◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6129</p> 	<p>蘭・CNR/553082/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第18、23番</p> <p>ヴァルサーゼ(p)/レングラード室内管/コスマン</p> <p>G. 独プレス。ブラック・ラベル。1971年録音。露メロディア原盤。才能十分の女流だが、ソ連時代は録音に恵まれなかったヴァルサーゼ。</p>	<p>6130</p> 	<p>英・ワールド・レコード/SH142/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第19、21番</p> <p>シュナーベル(p)/ロンドン響/サージェント</p> <p>G. 英プレス。グリーン・ブラック・ラベル。オリジナル・モノラル。1937年録音。名技師グリフィスの復刻。肩の力の抜けた演奏。シュナーベルの愛弟子だったシュナーベルらしいカデンツァ(#21)も聴きもの。</p>
<p>6131</p> 	<p>蘭・フィリップス/802879LY/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第19、21番</p> <p>ヘフラー(p)/ロンドン響/ロウヰツキ</p> <p>G. 蘭プレス。シルヴァー・ロ・ラベル。1968年録音。21番第2楽章は清潔な美しさをたたえる。協奏曲全集の1枚で端正な演奏で日本でも人気。</p>	<p>6132</p> 	<p>独・テルテック/643048AH/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第19、24番 2つのロンド K.382、386</p> <p>エンゲル(p)/モーツァルト管/ハーガー</p> <p>G. 独プレス。新ラベル。1974&78年録音。再発。空疎な装飾を避けてしっかりした古典の形式感でちよつと色気に欠けるがしっかりと落ち着くモーツァルト。</p>
<p>6133</p> 	<p>独・グラモフォン/2532053/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、12番</p> <p>ゼルキン(p)/ロンドン響/アハド</p> <p>G. 独プレス。ブルー・ライン・ラベル。デジタル。1981年録音。オリジナル。アハド&ゼルキンのシリーズ第1作。ゼルキンは高齢だが次第に興奮して大熱演。</p>	<p>6134</p> 	<p>独・グラモフォン/138917/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、18番</p> <p>アンダ(p, 指揮)/ザルツブルク・モーツァルト管</p> <p>G. 独プレス。チューリップ・ラベル。1964年録音。ダイナミックで鮮やかに変化するのがアンダの真骨頂。美しさを十分に引き出しつつ、決してウェットにならない。</p>
<p>6135</p> 	<p>英・テッカ/SXL6353/4400 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、6番</p> <p>アシュケナーズ(p)/ロンドン響/S=イッセルシュテット</p> <p>G. 英プレス。スモール・ラベル。1968年録音。特徴が際立つ演奏ではないのだが、音色は華麗で、過不足の無い名演。バックも素晴らしい。</p>	<p>6136</p> 	<p>米・ロンドン/CS6579/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、6番</p> <p>アシュケナーズ(p)/ロンドン響/S=イッセルシュテット</p> <p>G. 英プレス。スモール・ラベル。1968年録音。若きアシュケナーズの瑞々しいソロも魅力だが、S=イッセルシュテットのバックが見事で特に20番が秀逸。</p>
<p>6137</p> 	<p>日本・フルトヴェングラー協会/NA96/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20番 グルク</p> <p>「アルチステ」序曲 「アウリスのイフィゲニア」序曲 イウォンス・ルフビュール(p) ベルリン・フィル、VPO(グルク)/フルトヴェングラー</p> <p>G. 日本プレス。ブラック・ラベル。オリジナル・モノラル。1954年録音。フルトヴェングラーのポートレート付き。語り草となっているルフビュール女史とのルカー音楽祭ライヴ。</p>	<p>6138</p> 	<p>独・エレクトローラ/HZT508/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20番 ハイドン</p> <p>ルビンシュタイン(p) RCAピクチャー響/ウォレンシュタイン</p> <p>G. 独プレス。ヘルツ・ラベル。テルテック・プレス。ステレオ・テク・モノラル。1961&60年録音。オリジナルは米RCA/LSC2635。巨匠のモーツァルトで最も有名な演奏、独テルテック企画盤。</p>
<p>6139</p> 	<p>伊・RCA/LSC2635/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20番 ハイドン</p> <p>ルビンシュタイン(p)/管弦楽団/ウォレンシュタイン</p> <p>G. 伊プレス。レッド・ラベル。1961&60年録音。再発。ロマンティックで甘美な表現は、まさにルビンシュタインの独壇場。</p>	<p>6140</p> 	<p>伊・EMI/2910881M/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20番(2種の演奏)</p> <p>E.フィッシャー(p, 指揮)/ロンドン・フィル シュナーベル(p)/フィルハーモニア管/ジュスキント</p> <p>G. 伊プレス。新ラベル。オリジナル・モノラル。1933&48年録音。スタジオ・シリーズ/モーツァルト篇Vol.2。伊EMIの独自企画。音楽性とスタイルの差が聴ける好企画。</p>
<p>6141</p> 	<p>蘭・フィリップス/A00315L/16500 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、23番</p> <p>ハスキル(p)/ウィーン響/パウムガルトナー、ザツキヤ</p> <p>G. 蘭プレス。ミッグルーヴ・ラベル。オリジナル・モノラル。1954年録音。23番は数種の録音があるが、LP発売はこの音源のみ。20番はハスキル得意の一つ、共にピアノシモのエlegantさは絶品。</p>	<p>6142</p> 	<p>英・EMI/ASD2318/1650 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第20、23番</p> <p>ハレンボイム(p, 指揮)/イギリス室内管</p> <p>G. 英プレス。モノク切手ラベル。1966年録音。若々しいデモニーシュに溢れる第20番、弾き振りの上位名演。</p>

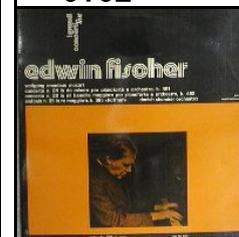
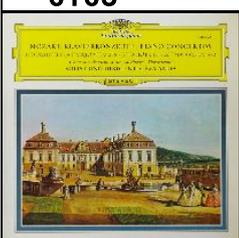
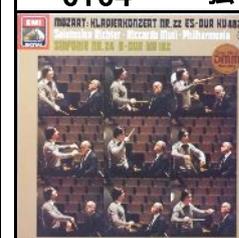
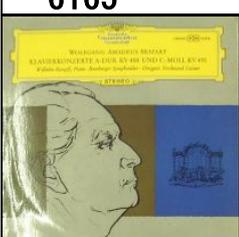
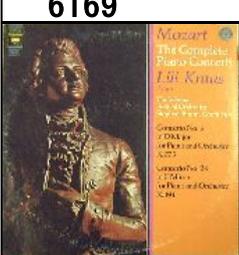
◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6143 米・ソニー/H71072/2200円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、23番 ブルジョリ(p)/モーツァルトテウム管/パウムガルトナー G. 米プレス。ブラウン・ラベル。1959年録音。独オイデイスク原盤。不慮の事故で惜しまれつつ引退した、伝説の名女流。</p>	<p>6144 蘭・フィリップス/6833119/1320円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、23番 ブレンデル(p)/アカデミー室内管/マリナー G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1971、73年録音。カップリング替え再発盤。演奏は勿論良いが、録音も高評価だった。</p>
<p>6145 蘭・フィリップス/6580008/2200円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、23番 ヘプラー(p)/ロンドン響/ガリエラ、ロウイツキ G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1965年録音。再発。ユニヴェルソシリーズ。演奏もさることながら、録音も評価が高く推賞盤です。</p>	<p>6146 独・グラモフォン/2535226/1320円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、24番 アンダ(p)/ザルツブルク・モーツァルトテウム管 G. 独プレス。ブルー・ライン・ラベル。1964&68年録音。再発。レゾナンス・シリーズ。138917、139196の組替盤。</p>
<p>6147 蘭・フィリップス/835075LY/44000円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、24番 ハスキル(p)/ラムルー管/マルケウイ G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。ビニール・ハード・カバー。1960年録音。ハスキルはこの名演の1ヶ月後に亡くなった。そのサウンドは死を予見させず、あまりに優く美しい。</p>	<p>6148 蘭・フィリップス/835075LY/11000円 モーツァルト ピアノ協奏曲第20、24番 ハスキル(p)/ラムルー管/マルケウイ G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1960年録音。クラブ・エディション。ハスキル死去の一ヶ月前の録音。そのサウンドは死を予見させず、あまりに優く美しい。</p>
<p>6149 独・グラモフォン/138783/2200円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21、17番 アンダ(p, 指揮)/ザルツブルク・モーツァルトテウム管 G. 独プレス。チュリップ・ラベル。1961年録音。活気に満ちたモダンな演奏に改めて目を開かされる。アンダ初の弾き振り全集シリーズの第1作。</p>	<p>6150 独・RCA/LSC2634/1650円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21、23番 ルービンシュタイン(p)/RCAビクター響/ウォーレンスタイン G. 独プレス。レッド・ラベル。1961年録音。どちらも2楽章の甘く切ない美しさは絶品である。</p>
<p>6151 蘭・フィリップス/A01291L/5500円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21、27番 カサドシュ(p)/ニューヨーク・フィルハーモニック響 ミュンシュ、バルビローリ G. 蘭プレス。ミグラー・ウ・ラベル。オリジナル・モノラル。1940年録音。米コロムビア原盤。カサドシュの華麗で美しいピアノはロココ調のモーツァルトを再現する。驚く高音質。</p>	<p>6152 蘭・CNR/OS2111/1650円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 ハイドン ピアノ協奏曲二長調 ギリリス(p)/モスクワ室内管/ハルシャイ G. 蘭プレス。ブラック・ラベル。擬似ステレオ。1959年録音。露メロディア原盤。ギリリスの数少ない古典派協奏曲録音の一つ。</p>
<p>6153 米・ウェストミンスター/WL5183/2750円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 同協奏曲第26番「戴冠式」 テムス(p)/ウィーン国立歌劇場管/ホルヴァート G. 米プレス。レッド・ラベル。オリジナル・モノラル。1952年録音。オリジナル。第21番ではブゾーニ編のカテンツァを使用。</p>	<p>6154 仏・エラート/STU70819/3300円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 3つのロンドK.511、382、386 ピリス(p)/ゲルベンキアン財団管/グシュルハウアー G. 仏プレス。ブルー・ラベル。ダブル・ジャケ。1973年録音。オリジナル。繊細で美しいタッチ。協奏曲でのデリカシーはその極美。</p>
<p>6155 仏・エラート/STU70819/1650円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 3つのロンドK.511、382、386 ピリス(p)/ゲルベンキアン財団管/グシュルハウアー G. 仏プレス。ホワイト・ラベル。ダブル・ジャケ。1973年録音。オーディオ・メーカー、ハンク&オルフェンの会員配布用制作盤。繊細で美しいタッチ。協奏曲でのデリカシーはその極美。</p>	<p>6156 蘭・フィリップス/6580083/1320円 モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 2台のピアノのための協奏曲* ヘプラー(p)、L.ホフマン(p)* ロンドン響/ロウイツキ、ガリエラ G. 蘭プレス。シルヴァー・ロコ・ラベル。1968年録音。ユニヴェルソ・シリーズ。カップリングで選ぶも一興。共に繊細なステレオ中期好演。</p>

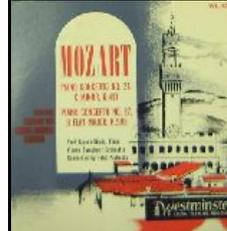
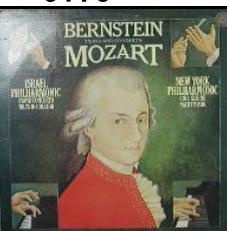
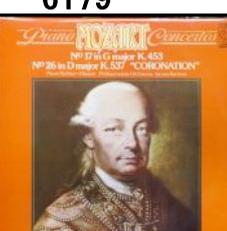
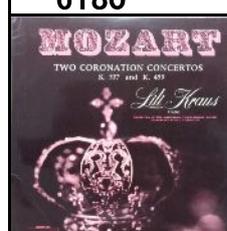
◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6157 独・エレクトーラ/1C047-01469/2200 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第21番 ピアノ・ソナタ第8番</p> <p>リパッティ(p)/ルツェルン祝祭管/カラヤン</p> <p>G. 独プレス。五線ロ・ラベル。オリジナル・モノラル。1950年録音。リパッティ・エディションVol.4。音は古い。今聴いても瑞々しいリパッティのモーツァルト。</p>	<p>6158 英・EMI/SXLP30124/2200 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第21、22番</p> <p>A.フィッシャー(p)/フィルハーモニア管/サヴァリッシュ</p> <p>G. 英プレス。ブルー・ラベル。1958年録音。当初はモノラルのみの発売だった。表現の幅が広く、その中に女性特有の柔らかさが漂う。</p>
<p>6159 独・グラモフォン/2535317/1320 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第21、22番</p> <p>アンダ(p, 指揮)/モーツァルト管</p> <p>G. 独プレス。ブルー・ライン・ラベル。1961&62年録音。再発。レゾナンス・シリーズ。カップリング替え再発。第21番は、アンダのこれらピアノ協奏曲全集の最初の録音。</p>	<p>6160 仏・パテ/COLH67/6600 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第21、27番</p> <p>シュナーベル(p) ロンドン響/サージェント、バルビローリ</p> <p>G. 仏プレス。グレー・ラベル。棒付ジャケ。オリジナル・モノラル。1937&34年録音。ベートーヴェン弾きのモーツァルトなどと揶揄されるが、第27番2楽章の深みは思考のピアニスト・シュナーベルらしい。</p>
<p>6161 英・EMI/ASD2465/1650 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第21、27番</p> <p>バレンボイム(p, 指揮)/イギリス室内管</p> <p>G. 英プレス。モノクロ切手ラベル。1968年録音。嘗て吉田秀和氏も当時誉めていた若きモーツァルトの再来。</p>	<p>6162 伊・チェトラ/LO502/4400 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第22、24番 交響曲第35番「ハフナー」</p> <p>E.フィッシャー(p, 指揮)/デンマーク室内管</p> <p>G. 2枚組。伊プレス。レッド・ラベル。ダブル・ジャケ。オリジナル・モノラル。1954年録音。戦前の正規録音から未発表録音を挟んで3度目の記録。LPでは他にワルター協会盤有り。当チェトラ盤は良質。</p>
<p>6163 独・グラモフォン/138824/2750 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第22、6番</p> <p>アンダ(p)/ザルツブルク・モーツァルト管</p> <p>G. 独プレス。チュールップ・ラベル。1962年録音。オケの細部にまでアンダの意思が通じ一貫した表現。</p>	<p>6164 独・エレクトーラ/1C067-1435281/2750 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第22番 交響曲第24番</p> <p>リヒテル(p)/フィルハーモニア管/ムーティ</p> <p>G. 独プレス。新ラベル。ティンタル。1979、82年録音。英国ASDも盤は独プレス。カテンツァはリヒテルが以前に共演した時に依頼したブリテンのもの。</p>
<p>6165 独・グラモフォン/138645/2750 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第23、24番</p> <p>ケンプ(p)/ハンベルク響/ライトナー</p> <p>G. 独プレス。チュールップ・ラベル。1960年録音。伴奏共々極めてドイツ的な演奏を堪能できる。ケンプのモーツァルト協奏曲では最も有名なレコード。</p>	<p>6166 英・テッカ/SXL6354/6600 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第23、24番</p> <p>カーゾン(p)/ロンドン響/ケルテス</p> <p>G. 英プレス。スモール・ラベル。1968年録音。録音嫌いカーゾンの貴重な遺産。細部まで良く磨き抜かれ、特に弱音の美しさは無類。ピアノに寄り添うオケも見事。</p>
<p>6167 蘭・フィリップス/695046KL/1650 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第24、19番</p> <p>ヘンケマンス(p)/ウィーン響/モラルト、フリッチャート</p> <p>G. 蘭プレス。シルヴァー・ロ・ラベル。オリジナル・モノラル。1953年録音。再発。フォンタナ・シリーズ。ヘンケマンスはモラルト時代のオランダ名手。しっかりした古典様式を打ち出した第24番が名演。</p>	<p>6168 独・オイデイスク/85309XDK/3300 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第24、27番 L.モーツァルト シンフォニア「新ラヴァハ交響曲」</p> <p>テウエツツィ(p)/モスクワ室内管/ハルシャイ</p> <p>G. 2枚組。独プレス。グレー・ラベル。ダブル・ジャケ。1969年録音。モロティア原盤。テウエツツィはパリでM.ロに学んだギリシャ出身の女流。ロシアン・ロマンティズムを湛えた抒情的なモーツァルト。</p>
<p>6169 米・コロムビア/P11810/2200 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第24、5番</p> <p>リ・クラウス(p)/ウィーン祝祭管/S.サイモン</p> <p>G. 米プレス。ブラウン・ラベル。1966-7年録音。スペシャル・プロダクション/コレクターズ・シリーズ。米エピックに残された全集録音から、バラ単売の初出盤。</p>	<p>6170 伊・EMI/2910841M/2200 円</p> 	<p>モーツァルト ピアノ協奏曲第24番(2種の演奏)</p> <p>ソロモン(p)/フィルハーモニア管/メンゲス キーゼキング(p)/フィルハーモニア管/カラヤン</p> <p>G. 伊プレス。新ラベル。オリジナル・モノラル。1956&58年録音。スタジオ・シリーズ/モーツァルト篇Vol.6。伊EMIの独自企画。これほどスタイルが違うと面白味が倍増。</p>

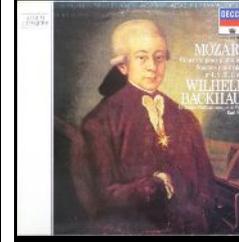
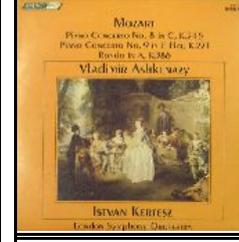
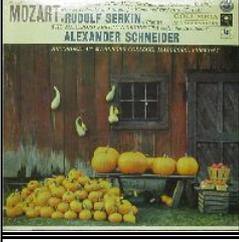
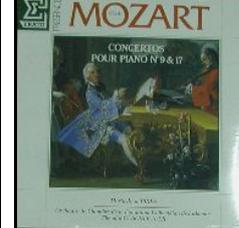
◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6171</p> 	<p>仏・パテ/FCX30004/5500 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第24、25番</p> <p>キーゼキング(p) フィルハーモニア管/カラン、ロスバウト</p> <p>G. 仏プレス。初期ブルー・ラベル。1953年録音。2つの名演が同時に楽しめる、パテ独自のカップリング替え盤。</p>	<p>6172</p> 	<p>米・ウエストミンスター/WL5097/4400 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第24、27番</p> <p>B=スコダ(p)/ウィーン響/プロハスカ</p> <p>G. 米プレス。レッド・ラベル。オリジナル・モノラル。1951年録音。若きハドゥラ=スコダの屈指の名盤。ウィーンを看板にしたピアニストとしてウエストミンスターの代表格。</p>
<p>6173</p> 	<p>英・デッカ/411810-1/2200 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第25、26番</p> <p>アシュケナージ(p, 指揮)/フィルハーモニア管</p> <p>G. 蘭プレス。新ラベル。ティンタル。1982-83年録音。オリジナル。アシュケナージ弾き振り全集の1枚。華麗過ぎる気らいもするが、リリックな美しさはたっぷり。</p>	<p>6174</p> 	<p>米・RCA/VICS1167/4400 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第25番 ドン・ジョヴァンニ序曲</p> <p>アントレ・チャイコフスキー(p)/シカゴ響/ライナー</p> <p>G. 米プレス。プラム・ラベル。1958&59年録音。ヴァイトローラー・シリーズ。ライナーは何時になく裏方に徹し、ピアニストが主体となる。フェルトの指で弾いているような柔らかな音に聴きまはれる。</p>
<p>6175</p> 	<p>米・コロムビア/M34574/2200 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第25番 アイネ・クライネ・ナハトムジーク*</p> <p>バーンスタイン(p, 指揮) イスラエル・フィル、ニューヨーク・フィル*</p> <p>G. 米プレス。ブラウン・ラベル。1973-74年録音。オリジナル。バーンスタインの颯爽とした弾き振り姿が目目に浮かぶ1枚。</p>	<p>6176</p> 	<p>英・EMI/SAX5290/5500 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第25番 セラナート第12番K.388</p> <p>ハレンボイム(p)/ニュー・フィル/クレンペラー</p> <p>G. 英プレス。セミ・サークル・ラベル。1967年録音。オリジナル。構えの大きい巨匠のスケール感、ハレンボイムも共感のソロ。</p>
<p>6177</p> 	<p>独・エレクトローラ/2706461/2200 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 ピアノ協奏曲第25番</p> <p>ツァハリアス(p)/バイエルン放送響/ゾンマン</p> <p>G. 独プレス。新ラベル。ティンタル。1986年録音。オリジナル。ツァハリアスは細部を磨き上げ、技を尽くしたピアノ。評価は分かれるかもしれませんが、見事なものです。</p>	<p>6178</p> 	<p>米・コロムビア/IM39224/1650 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 コンサート・ロンドK.382、386</p> <p>ペライア(p, 指揮)/イギリス室内管</p> <p>G. 蘭プレス。新ラベル。ティンタル。1984年録音。ペライアの弾き振り全集の1枚。モダンで身軽な演奏は特に2曲のロンドに顕著で、同曲の代表的名演。</p>
<p>6179</p> 	<p>英・EMI/CFP40310/2200 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 ピアノ協奏曲第17番</p> <p>リッター=ハーザー(p)/フィルハーモニア管/ケルテス</p> <p>G. 英プレス。クリーム・ラベル。1961年録音。再発。通人好みの名匠リッター=ハーザーのステレオ期名演。オリジナルはSAXの激レア名盤として高名な録音。</p>	<p>6180</p> 	<p>英・コンサートホール/SMS2243/3300 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 ピアノ協奏曲第19番</p> <p>リリ・クラウス(p)/アムステルダム・フィル/リヴオリ</p> <p>G. 英プレス。プラム・ラベル。1959-60年録音。再発の仏盤は別カップリングなので貴重な当盤。クラウス女史の気力溢れるソロと軽快な響きは大変魅力的。</p>
<p>6181</p> 	<p>蘭・フィリップス/412931-1/1320 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第27、18番</p> <p>ブレンデル(p)/アカデミー室内管/マリナー</p> <p>G. 蘭プレス。新ラベル。1974年録音。再発。しなやかな造形感覚が作品の本質を鮮やかに表出。</p>	<p>6182</p> 	<p>独・グラモフォン/139447/1650 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第27、1番</p> <p>アンタ(p, 指揮)/ザルツブルク・モーツァルト管</p> <p>G. 独プレス。ブルー・ライン・ラベル。1968年録音。第27番の硬質で冴えた演奏は吉田秀和氏も高く評価。世界初の弾き振りによる全集から意表をつくカップリング。</p>
<p>6183</p> 	<p>米・コロムビア/P11807/1650 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第27、1番</p> <p>リリ・クラウス(p) ウィーン音楽祭管/S.サイモン</p> <p>G. 米プレス。ブラウン・ラベル。モーツァルトのスペンヤリスト、クラウス晩年の協奏曲全集より。</p>	<p>6184</p> 	<p>独・グラモフォン/138812/3300 円 モーツァルト ピアノ協奏曲第27、8番</p> <p>ケンパ(p)/ベルリン・フィル/ライトナー</p> <p>G. 独プレス。チューリップ・ラベル。1962年録音。細やかな感情移入と若々しい表現の第8番。枯淡の境地の27番が感動的。</p>

◆モーツァルトのピアノ協奏曲／即受け

受付期限：4月8日(水)

<p>6185</p> 	<p>独・CBS/61774/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第27番 ベートーヴェン ピアノ協奏曲第2番</p> <p>R.ゼルキン(p) フィラデルフィア管/オーマンディ</p> <p>G. 独プレス。レド1eyeラベル。1962&65年録音。再発。米盤は入手難の1枚、二人の共感あふれる大家の芸だ。</p>	<p>6186</p> 	<p>仏・テッカ/411695-1/2640 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第27番 ピアノソナタ第4、5、10、11、12番、ロンド ハイドン 幻想曲、アンダンテと変奏曲</p> <p>バックハウス(p)/ウィーン・フィル/ベーム</p> <p>G. 2枚組。仏プレス。新ラベル。ダブル・ジャケ。1955-66年録音。ジュブリー・シリーズ。「モーツァルト・ハイドン名演集」。枯淡の味わいともいえる、晩年の名演揃い。</p>
<p>6187</p> 	<p>英・テッカ/SDD116/6600 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第27番 ピアノソナタ第11番</p> <p>バックハウス(p)/ウィーン・フィル/ベーム</p> <p>G. 英プレス。ラージラベル。1955、60年録音。再発。静寂で混じりけの無い純粋なモーツァルト。第11番は最後の演奏会でも取り上げられたお得意曲。</p>	<p>6188</p> 	<p>米・ロンドン/STS15062/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第27番 ピアノソナタ第11番</p> <p>バックハウス(p)/ウィーン・フィル/ベーム</p> <p>G. 英プレス。ラージFFラベル。1955&60年録音。英SXLは入手激難で、米CSさえ滅多に見かけない。バックハウス、ベーム&ウィーン・フィルによる至高のモーツァルト。</p>
<p>6189</p> 	<p>独・テルテック/SXL6259/3300 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第8、9番 ピアノと管弦楽のためのロンドK.386</p> <p>アシュケナージ(p)/ロンドン響/ケルテス</p> <p>G. 独プレス。黒ラベル。1966年録音。独初出。金文字口。胸のすくような爽やかさ、タッチはさらに明確。ハックも上質。</p>	<p>6190</p> 	<p>蘭・フィリップス/6833199/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第8番 ハイドン ピアノ協奏曲ニ短調</p> <p>アナ・マリア・ヴェラ(p) ロッテルダム・フィル/デ・ワールト</p> <p>G. 蘭プレス。シルヴァー・ロゴ・ラベル。1975年録音。オリジナル、ボリウイ系の天才少女。デビュー録音と思われる。ジャケットの幼顔とは違ってツツキのあるタッチで音楽を楽しむ。</p>
<p>6191</p> 	<p>米・パルナッス/GBR871/5500 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番K.271 ベートーヴェン ピアノ協奏曲第1番</p> <p>キーセキング(p) ベルリン国立歌劇場管/ロスバウト</p> <p>G. 米プレス。ブルーラベル。オリジナル・モノラル。1936、37年録音。どちらも戦前のSP録音(コロムビア)。いずれもキーセキング最初の録音。タッチが瑞々しい。</p>	<p>6192</p> 	<p>米・MMS/MMS2191/1320 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ピアノソナタ第11番</p> <p>リ・クラウス(p) ウィーン国立歌劇場管/デ・サルザン</p> <p>G. スイスプレス。ブルーラベル。ステレオ・テイク・モノラル。1960年録音。ジャケット複製。ウィーン風の極上モーツァルト、クラウスは勿論オケの表情も素敵。</p>
<p>6193</p> 	<p>独・アルヒーフ/410905-1/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ピアノ協奏曲第11番</p> <p>ビルソン(fp)/イギリス・パロック管/ガーディナー</p> <p>G. 独プレス。ノコートラベル。ダブル・ジャケ。デジタル。1983年録音。オリジナル。「ジュノム」の愛らしさが軽やかな古楽器の音色で際立つ。</p>	<p>6194</p> 	<p>米・ロンドン/CS6501/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ピアノ協奏曲第8番、ロンドK.386</p> <p>アシュケナージ(p)/ロンドン響/ケルテス</p> <p>G. 英プレス。スモールラベル。1966年録音。モーツァルトが才能を振りまいた傑作、第9番「ジュノム」の社交的な楽しさを絶妙なタッチで表現したアシュケナーズ。</p>
<p>6195</p> 	<p>米・コロムビア/ML5209/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ピアノ協奏曲第12番</p> <p>ゼルキン(p)/マルボロ祝祭管/A.シュナイター</p> <p>G. 米プレス。6eyesラベル。オリジナル・モノラル。1955年録音。オリジナル。マルボロ音楽祭を支えた二人。ゼルキンの落ち着いた情感を基調としたモーツァルト演奏。</p>	<p>6196</p> 	<p>蘭・フィリップス/6599803/2750 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9番「ジュノム」 ピアノ協奏曲第23番</p> <p>ハスキル(p)/ウィーン響/ザツィヤ</p> <p>G. 蘭プレス。ホワイト・ロゴラベル。擬似ステレオ。1954年録音。元々の初期盤からカップリング換え。ハスキルの9番はこれが唯一のスタジオ録音。</p>
<p>6197</p> 	<p>独・CBS/79317/4950 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲 第9、11、14、20、21、24番</p> <p>ペライア(p、指揮)/イギリス室内管</p> <p>G. 3枚組。蘭プレス。ブラウンラベル。1975-77年録音。弾き振り全集からの選集。ペライアらしい選曲のセンスが光る。</p>	<p>6198</p> 	<p>仏・エラート/EPR15524/2200 円</p> <p>モーツァルト ピアノ協奏曲第9、17番</p> <p>ピリス(p)/グルベンキアン財団管/グ・シュルハウアー</p> <p>G. 仏プレス。ブルーラベル。1972年録音。プレゼンス・シリーズ。若き日のピリス、その最上の魅力が味わえるのがモーツァルト。</p>